

非認知能力(身につける力)ルーブリック

	自分と向き合う力			自分を高める力			他者とつながる力		
	想像力・考える力	自制心	忍耐力・耐性	自尊感情	自信・楽観性	意欲・情熱	コミュニケーション力	共感性	社交性・協調性
S	未知のことについても、様々な情報や考えを分析し、多面的に考えることができる	場面に応じて感情のコントロールができています	途中で失敗や困難が多くても最後まで取り組むことができます	人の役に立っている自分のことを肯定することができます	自信をもって、場面に応じた考えや判断をすることができます	興味関心をもった物事についてさらに探求することができます	自分の考えや気持ちを他者に配慮しながら伝えることができます。誰とでも心地よく関わることができます	自分と他者の意見や考えの違いからより良いものを生み出すことができます	一緒に取り組む中で、お互いの強みを生かし弱みを補うことができます
A	自分の考えや他者の考えを比較・分析したりし、本質をつかもうとしている	いろいろな場面で感情のコントロールができています	途中で失敗や困難が少なくても最後まで取り組むことができます	自分がやってきたことを具体的に肯定することができます	いろいろな場面で自分の考えをもち、判断ができています	もっと様々なことに興味関心を広げることができます	自分の考えや気持ちを他者がわかるように伝えることができます	他者の意見や考えを受け入れることができます	一緒に取り組む中で、お互いに思いや意見をやり取りし合うことができます
B	課題解決のために論理的に考えを整理できる	感情が動きやすい特定の場面で感情のコントロールができています	途中であきらめたとしても、一定期間持続して取り組むことはできています	自分自身を全体的に肯定することができます	考えや判断ができやすい特定の場面で自分の考えをもち判断ができています	自分の好きなことから興味関心を広げることができます	自分の考えや気持ちを一方的に伝えることができます	他者の意見を聞いて違いがあることを理解できています	各自の思いが優先されているが、一緒に取り組むことができます
C	与えられた情報を整理することができる	自分の感情の動きを自覚することができます	夢や目標のために諦めないことが大切だと理解できています	自分自身を否定しないことができます	人の考えに頼りながら自分の考えをもち判断ができています	自分の好きなことには興味関心をもつことができます	伝えるまではいかないが、自分の考えや気持ちをもちつづけることができます	他者の意見を受け入れないが、自分の意見を伝えることができます	一緒に取り組んではいないが、単独で取り組むことはできています
無理、無駄、出来ないと思えない、言わない 楽な方に流されない 見通しをもち、最後までやりぬく、あきらめない						すべての人を認めることができる(よいところを探せる) 相手が嫌がる行動をしないように気をつける 他者の人格を否定しない			

レベルが高い気がします。発達段階にあわせて具体的に【どのような実践】をすれば、これらの力が身につくのか(近づけるのか)、教育活動の中で試行錯誤してください。